

桶川駅東口周辺地区の 整備に向けて



お知らせ

★地区懇談会を開催しました！

過日、桶川駅東口の整備や地区のまちづくりに関することなどについての地区懇談会を開催し、参加された皆様から様々なご意見をいただきました（別紙参照）。ご出席いただいた皆様に、改めてお礼申し上げます。

また、地区懇談会に先立ち、駅前広場の整備事業に該当する権利者の方を対象とした全体説明会を開催しました。現在は、より詳細な説明を個別に行っているところです。

これからも、地域の皆様には「駅東口かわら版」などを通じて事業の近況をお知らせしてまいります。今後ともよろしく申し上げます。

- 配布しているお知らせや駅東口周辺地区の整備に関することなど、ご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。

【桶川市役所駅東口整備推進課】

所在地 桶川市寿一丁目6番17号

電話番号 048-783-2526

E-Mail ekitouseibi@city.okegawa.lg.jp

業務時間 午前8時30分から午後5時15分まで
(土・日・祝祭日及び年末年始を除く)



桶川市マスコットキャラクター オケちゃん

3・1・32 桶川駅東口駅前広場
 L=100m W=56m S=5,600m²



凡例
 事業区域



★地区懇談会等質疑応答(概要)

Q. 東口整備の話は、今まで何十年も出ては消えるの繰り返しだった。今回は本当に整備を行うのか。

A. 駅前広場の整備につきましては、平成26年3月に埼玉県から事業の認可を受けました。

今後は平成30年度末の完成を目指して、事業地内の関係権利者の皆様との協議を進めていきます。

Q. 南小の跡地に、大きな商業施設などを建設することは可能か。

A. 平成25年度に民間企業を対象としたヒアリング調査を実施した結果、マンションや商業施設などの需要は見込まれるものの、駅前広場や駅東口通り線を含め、脆弱な都市基盤の改善が課題である、との指摘を各企業からいただいたところです。

そのため、まずは跡地周辺の道路などの都市基盤整備と併せて検討する必要があると考えています。

Q. 南小跡地周辺の道路は、駅前広場の整備後も今までどおり使えるのか。

A. 既存の道路が無くなることはありませんが、道路の拡幅などを含め、改善へ向けた検討を今後進めていきます。

なお、現在一方通行となっている南小跡地西側の道路(市道4101号線)は、歩行者などの安全を確保するため、新しく整備する駅前広場には接続しない予定です。

Q. 建物の移転に伴う代替地は、あらかじめ市で用意しているのか。

A. 主に住居系の代替地として、南小跡地の北側の一部も提案させていただいております。このほか、市も移転先を探すお手伝いをさせていただきます。

Q. 駅前広場と駅通りの事業ばかりが先行しており、まちづくりの全体像が見えてこない。

A. 過去に何度も一体的なまちづくりが検討されてきましたが、実現できずに現在に至っていることから、地区に在住・在勤の皆様の意向を確認し、できるところから整備を進めていくよう、方向転換をしたところです。これまでの経緯などを踏まえ、まずは駅前広場及び駅通りの整備実現に努めるとともに、地区のまちづくりに向けた調査や関係者等の意向確認（懇話会での意見交換）なども並行して行っています。

Q. 駅通りの事業の進捗状況は。

A. 駅通り（駅東口通り線）は、埼玉県が事業の認可を国から受けなければなりません。現在、そのための作業を進めているとのこと。今後も駅前広場と一体的に事業が進められるよう埼玉県に働きかけるとともに、市が主体的に活動していきます。

Q. 人口が毎年減っている中で、このような公共事業が本当に必要なのか。

A. 現在の東口は、バリアフリー環境が整備されていないほか、歩行者や自転車、自動車などが交錯し非常に危険な状態となっています。安全性や交通機能の向上を図り、市民の皆様が安心して東口を利用できるよう、早急に整備を進めていく必要があると考えています。